

(別紙4(2))

事業所名 グループホームさわらび

ユニット名 1階・2階

作成日: 平成 31年 1月 15日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	「共に歩む」の理念の共有に職員間に温度差が生じやすい現状がある。年代の壁が生じやすい。	「共に歩む」事が、年代を超えてそれぞれの個々人への理解から成る事である事を学び、喜びのある就労に繋げていく。自分が受けた介護を目指す。	法人内の専門研修への参加を促進し、自施設での振り返り研修を実施する事で、全職員(年代別)が理解と共有を図れるように研鑽を積む。各委員会の積極的活動に全職員が協力し、想いを一つに良質なケアに繋げる。	12ヶ月
2	13	法人規定の「総合防災訓練」の実施や有事の際の行動につながる実践的訓練は行っているが、マニュアル化してしまっている。	大切なご家族様をお預かりしているのだと肝に銘じ、常に真剣で、精一杯の訓練の実施を目指す。	地域のご協力も然ることながら、ご家族様への訓練実施予定を周知し、地域、ご家族、施設の参加型訓練を目指す。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。